

2024年度 筑波大学附属駒場中学校 国語 解答例

大問一

問一

相手の体の下に角を挿入して相手を投げ飛ばすというけんかの様式に適した熊手のような形の大きな角に進化させてきた。

問二 ウ・オ

問三

(1)

大きな角を持てば、そのためにエネルギーが割かれて精子数が減っても、交尾相手は増え、残せる子の数も増えるから。

(2)

一度しか交尾しないメスが、大きな角を作っても繁殖に割くエネルギーが目減りして産卵数を減らすだけだから。

大問二 飛んで火に入る夏の虫

大問三

問一

作者は自分の明確な意志をことばにこめて書いているので、きちんとことばを受け止めれば作者の気持ちも読み取れるという考え。

問二 A イ B イ C ア

問三

「オムレットどう」という母の質問が呼んでも起きてこない「きみ」への不満の表明ならば、「おいしい」は母を鬱陶しく思う「きみ」の気持ちを表すものと考えられるから。

問四

わかりはしない他人のことばをわかろうとすべきだという「ぼく」のことばを「きみ」がすぐに理解して、実践してくれたことがうれしくて感動したから。

問五

国語の問題を解く生徒の、正解がわからないことでも、ああでもないこうでもないと自分なりに考えて、少しでも正解に近づこうと努力するところ。

